



読書活動日本一の

まちづくりニュースVOL.19

編集：教育委員会読書推進室

わくわく☆おはなしフェスタを開催しました！！



下水流小学校親子読書会「ひだまり」
演題：「だーれ？」「へんしんおんせん」



西出水小学校親子読書会
「夢のポケット」
演題：「ないたあかおに」



大川内中学校文芸サークル
「ハッピー☆クローバー」
演題：「続・ハル君の冒険」

去る11月18日(日)「わくわく☆おはなしフェスタ」を音楽ホールで開催しました。これは、感性豊かな心を育むために、読み聞かせなどの読書活動とおして子どもたちが読書に親しみ、本の世界に触れる機会を作ろうというものです。当日は読書ボランティアや親子読書会など7つの団体の発表が行われ、約200名の方にご来場いただきました。訪れた方々の笑顔が溢れる、温かい時間でした。



江内小学校おむすび親子読書会
演題：「さるかにがっせん」「すてきな宝物」



出水市立図書館
演題：「おてらのつねこさん」



おはなしボランティア「紙ふうせん」
演題：「ものの里」



蕨島小学校読書会
演題：「ちりんのすず」「手のひらを太陽に」



また、今年度は鹿児島市で活動を行う「木いちご文庫」代表の黒瀬圭子氏による特別講演が行われました。

「生きる力を育てる読書」～子どもと本をつなぐ人へ～を演題に、読書の大切さや子どもへの読み聞かせの実践例や効果、またそれぞれの年齢にあった選書の仕方などについてわかりやすくお話いただきました。また、読書ボランティア団体の皆さんが普段抱える悩みなどについても回答をいただき、読書に関する学びが深まる講演となりました。

特別講演

講師：木いちご文庫代表 黒瀬 圭子 氏

演題：生きる力を育てる読書

～子どもと本をつなぐ人へ～

たくさんのご参加
ありがとうございました！！



平成30年度読書ボランティア等 スキルアップ研修会を開催しました！

平成31年1月20日（日）、市役所多目的ホールにて読書ボランティアや親子読書会等へ向けた研修会を開催しました。今年度の講師は昨年、同研修会で講師をしていただいた朝田栄子氏の紹介で、詩人、絵本作家、俳人、翻訳家と幅広く御活躍のアーサー・ビナード 氏 を講師に迎え「ことばの向こうに広がる世界」を演題に御講演いただきました。



アーサー・ビナード 氏



研修会では、翻訳家として活動を始められた経緯から、日本語を英訳、あるいは英語を日本語に訳した時に見えてくる、価値観の違いや違和感。日常に溢れる様々な言葉に対して多角的な捉え方ができることをユーモアを交えお話いただき、改めて「日本語」について考えさせられる時間となりました。

参加者の感想では、「物語の中で作者が本当に伝えたいことが、ことばの中にちりばめられているということに改めて感じた。」や「ことばの力について強く伝わってくるものがありました。」という声が聞かれ、皆さん笑顔で会場を後にされました。



子どもの読書活動推進優良表彰

平成30年11月14日（水）に鹿児島県図書館大会が開催され、子どもの読書活動推進優良校として、切通小学校が、子どもの読書活動推進優良団体として、おはなしボランティアグループ「紙ふうせん」が表彰を受けました。

この表彰は、県下の読書推進運動の進展と図書館活動の振興に寄与するために、意欲的に実践を継続している団体に対して贈られるものです。

両団体の皆様、おめでとうございます。

